

第7回支部長研修定例会議事録

日時 平成22年10月10日 午後1時30分より
場所 伊勢崎市緋の里 円形交流館 第一交流室

議題1. 無料会員の件

前回会議で決めたことをまとめて発表しました。
会費を月500円でもいただいたほうが良いのでは？という指摘もありましたが、“無料会員”という趣旨から、月会費もいただかない方向で決定しました。これについては、無料会員と聞いて入会を希望した方が、月会費・お見合い料・成婚料と、費用が発生してしまうことで入会を躊躇するようなことのないようにという判断からこのように決定しました。

無料会員自体の仕組みが巧くいくかどうかは会員の総数により左右されるため、まずは窓口を広げて会員を獲得することが第一優先なので、そのことから月会費をいただかないほうが今後の展開にも繋がるのではないかという判断をしました。

議題2. ボランティア仲人の件

無料会員獲得のため、各地にボランティア仲人さんを配置する計画を発表しました。NPOへの加盟金や成婚時の謝礼金などの話もありましたが、まずは募集方法について討議されました。新聞広告への掲載が一番簡単であるのと同時に、法人としてのアピールにも繋がることから、できるだけ早い段階での新聞掲載を行おうということで決定しました。

議題3. その他

トイレ広告の件 以前、企業訪問の際に渡す法人用パンフレットを作りたいという話がありましたが、今回より追加された“無料会員”の件もありますので、一般の方がもっと手軽に持って行っていただけるよう、名刺サイズの広告を作ってみようということになりました。設置場所は美容院やレストラン、喫茶店などのトイレに設置する計画です。(販促活動)

ブライダル事業部会則の見直し 前理事長(清水歌子氏)の足跡を会則に記載する件について話し合いました。この件については法人の沿革として記入することで決定しました。

一支部長研修会 契約書の書き方

新システム導入により契約書の書き方が大きく変わりましたので、仲人連盟加盟の件を含め加盟支部としての契約書の書き方を説明しました。

同時に、無料会員についての契約方法も、有料会員との違いを説明しながら資料をもとに解説しました。

無料会員は入会時の費用と月会費が発生しないことでクーリングオフや解約返戻金などの項目が必要なく、又、書類が煩雑になることで入会意欲を損ねる心配もあるため、できるだけ書類の数を減らす工夫をしました。

